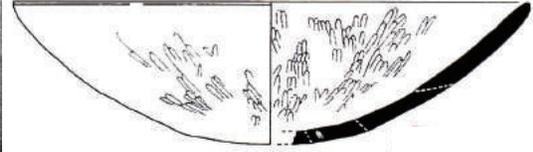




1: イネ籾圧痕を検出した弥生時代前期前半の如意型口縁部資料



2: 紡錘型の全形や小稜軸、維管束による凹凸、顆粒状突起からイネ籾



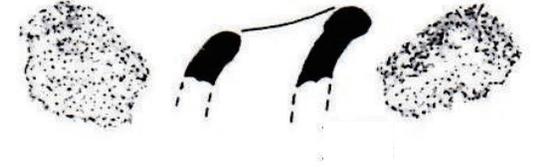
3: 突帯文Ⅲ期と比定したボール状浅鉢断面に圧痕を検出



4: 浅鉢断面に観察されたやや平坦な圧痕



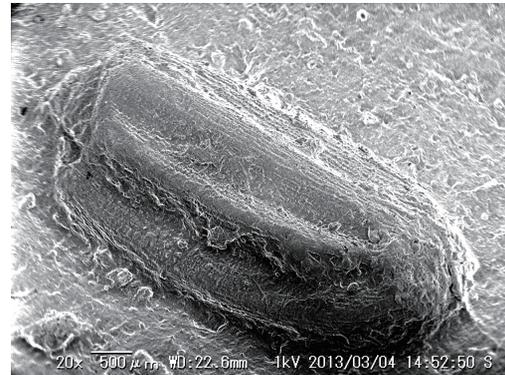
5: 全形は転写されていないが凹凸と顆粒状突起からイネ籾と同定



6: 突帯文Ⅱb期と比定した波状口縁資料から圧音を検出



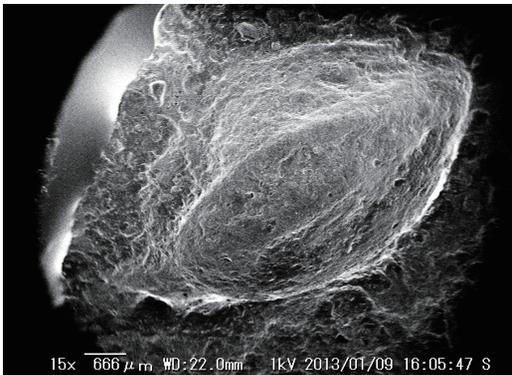
7: 口縁内面に観察された圧痕



8: 維管束による凹凸と顆粒状突起からイネ籾と同定



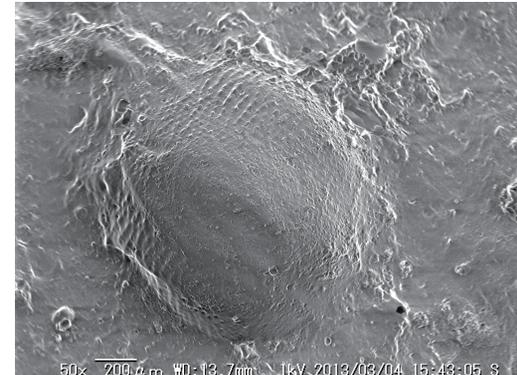
9: 前期前半の弥生土器底部資料の底部外面に圧痕を検出



10: 顆粒状突起は見えないが、紡錘形の全形と凹凸からイネ籾と同定



11: 弥生土器底部外面に観察された多数の小さな圧痕



12: i点のみ乳頭状突起が観察でき、アワ有果と同定した



13: 弥生土器底部外面に観察された浅めの圧痕



14: 状態は悪いが紡錘形の全形、凹凸、一部の顆粒状突起からイネ籾



15: 紡錘形の全形、維管束による凹凸、顆粒状突起から稲籾と同定



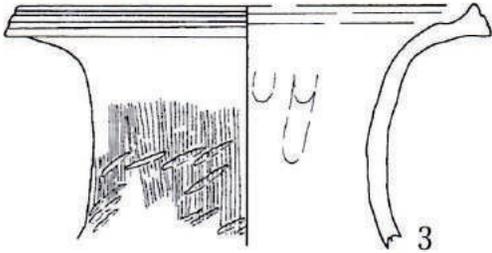
1: 弥生時代中期後半から後期後半初頭の壺内面に圧痕



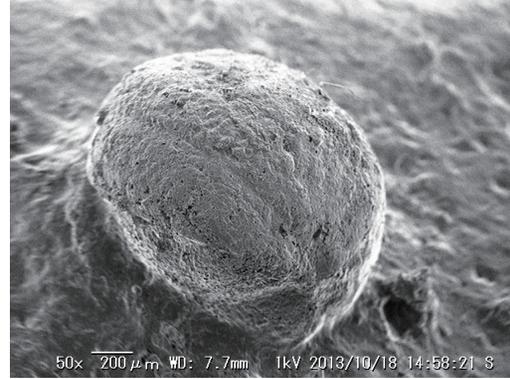
2: 維管束による凹凸と顆粒状突起からイネ粉と同定



3: 凹線文施文口縁の壺胴部外面に圧痕



4: 3の壺口縁から胴部実測図



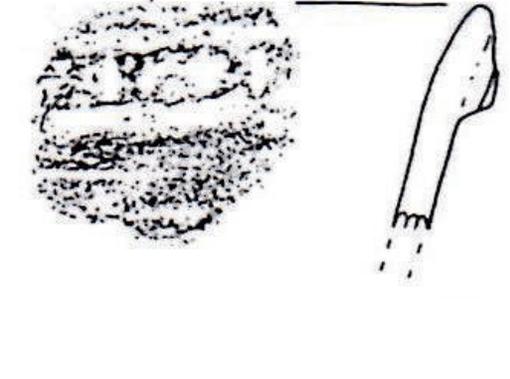
5: 基部方向から乳頭状突起と平滑な三日月形部位が観察されアワ



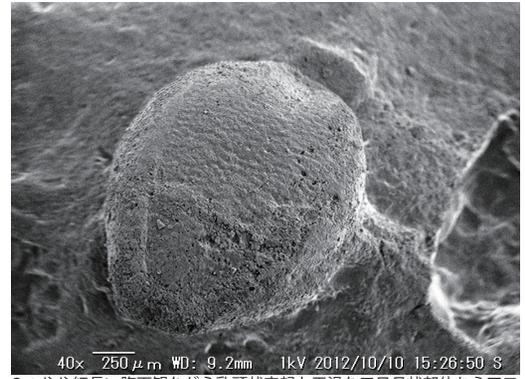
6: 圧痕が観察された刻み目突帯文深鉢口縁



7: 6の内面に観察された圧痕



8: 6の土器実測図



9: やや細長い腹面観ながら乳頭状突起と平滑な三日月状部位からアワ



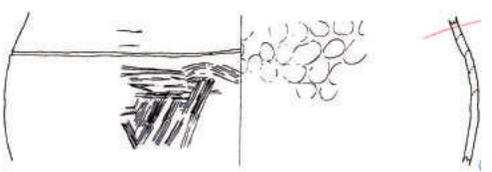
10: 弥生土器底部外面に観察される多量のイネ圧痕



11: 底部外面の浅いイネ圧痕。肉眼でも維管束による凹凸が見える



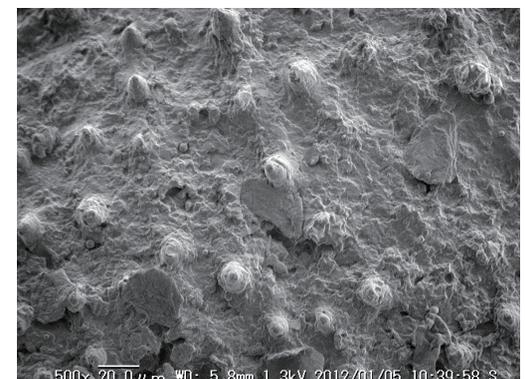
12: 胴部の突帯が剥がれた跡が観察される甕内面に圧痕



13: 12の土器実測図



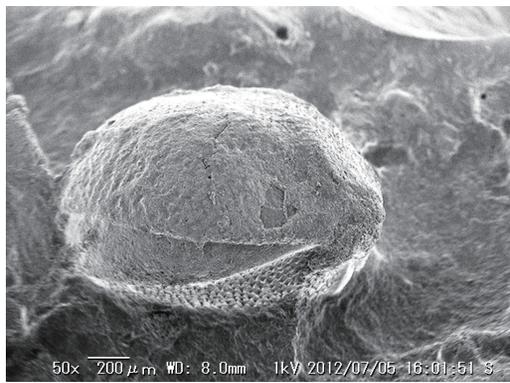
14: 内顔の一部に鮮明な乳頭状突起が観察された



15: 500倍に拡大したアワの乳頭状突起



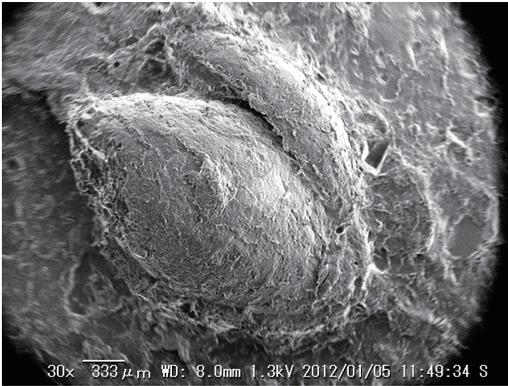
1：刻み目突帯文口縁の断面に圧痕を観察



2：内頤の乳頭状突起と平滑な三日月状部位からアワ有ふ果と同定



3：無文土器胴部内面に圧痕を観察



4：平滑な内頤表面と一部剥がれた厚い外頤からキビ有ふ果と同定



5：突帯文土器底部外面に圧痕を観察



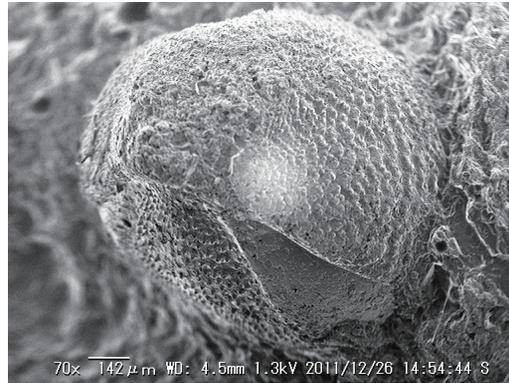
6：肉眼でも維管束による凹凸が観察できる浅めの圧痕



7：一部に顆粒状突起が観察されイネ籾と同定



8：突帯文土器底部外面に圧痕 2点を観察



9：内外頤の乳頭状突起が鮮明だが、突起列は畝状



10：畝状の乳頭状突起列と平滑な三日月状部位で、全形は細長い



11：口縁外面に圧痕を観察



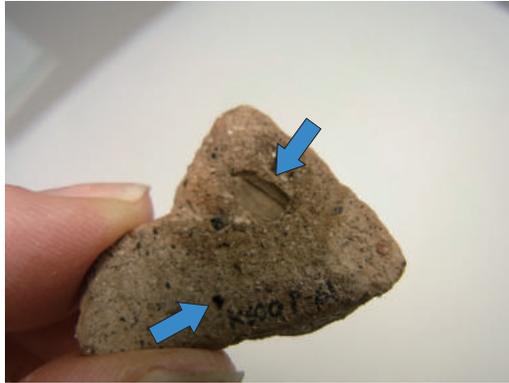
12：わずかに内外頤の段差が観察されキビ有ふ果と同定



13：突帯文土器口縁外面に圧痕を観察



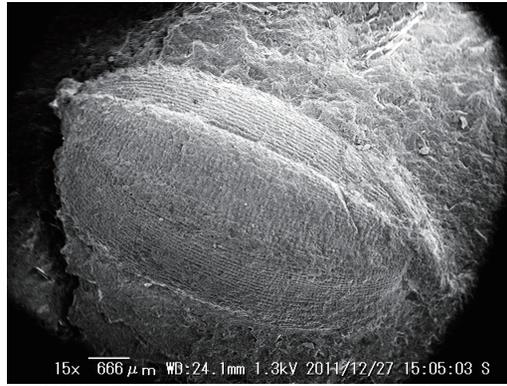
14：網目状の隆線からシソ属分果と同定



15：生駒山系胎土の胴部小破片内面に大小二つの圧痕



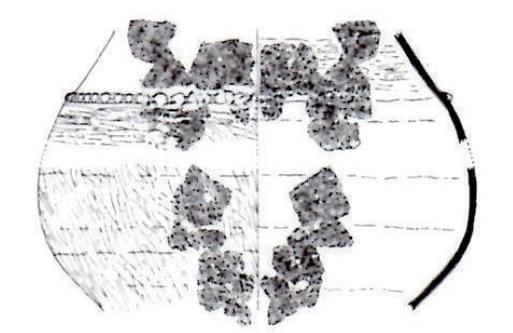
1 : 内外頸境目の平滑な三日月状部位と内頸の乳頭状突起からアワ



2 : 紡錘形の全形と維管束による凹凸、顆粒状突起からイネ粉



3 : 胴部に突帯を持つ壺破片内面に圧痕を観察



4 : 3の土器実測図。突帯の刻み目はおおぶりのO字状押捺



5 : 内外頸境目の平滑な三日月状部位と内頸の乳頭状突起からアワ



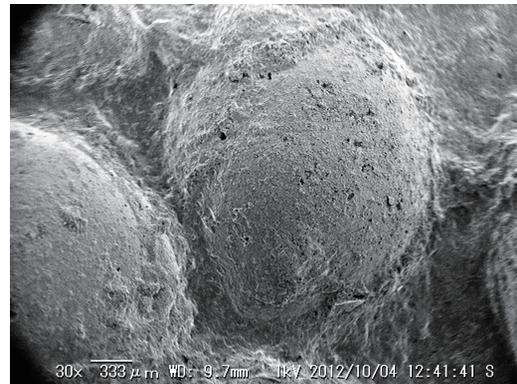
6 : 「表面に多数の刺突を施す」「土偶様の板状土製品」とされた資料



7 : 刺突と推定された圧痕多数が観察された



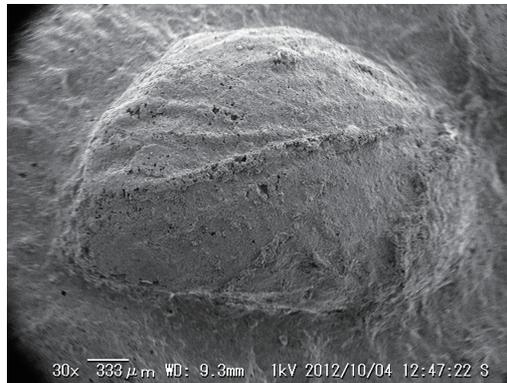
8 : 平滑な表面状態や内外頸境目の段差からキビ有ふ果と同定



9 : キビ有ふ果が密集している



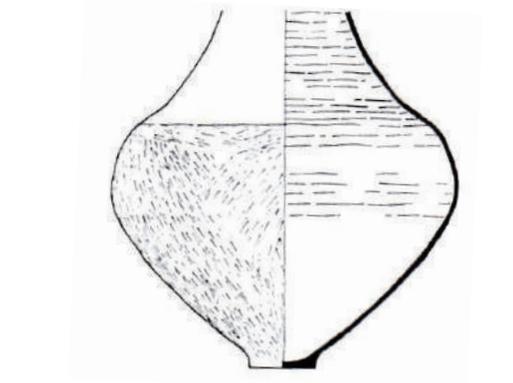
10 : ヤツデ状放射状に広がるシワ状組織からキビ苞類と同定



11 : ヤツデ状放射状に広がるシワ状組織からキビ苞類と同定



12 : SK4出土の生駒西麓産胎土の口縁部を欠した大型壺



13 : 12の土器実測図。5点中4点の圧痕は底部外面より検出



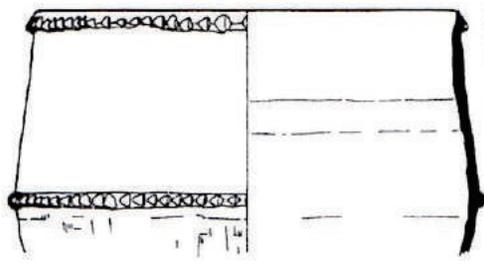
14 : 倒広卵形の背腹面観や僅かに観察される段差からキビ有ふ果と同定



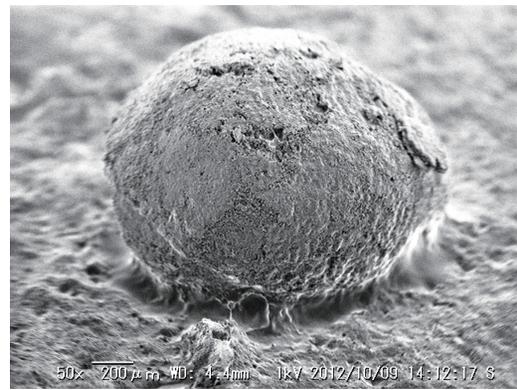
15 : 倒広卵形の背腹面観や平滑な表面状態からキビ有ふ果と同定



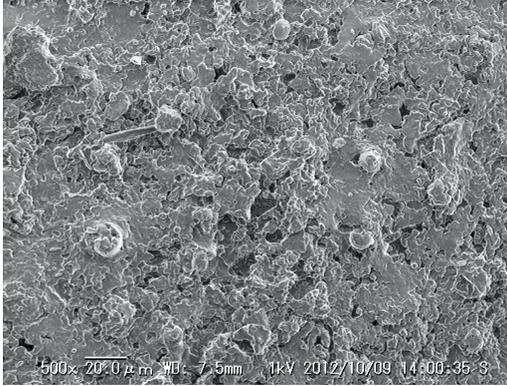
1: 胴部突帯を持つ破片資料の内面に圧痕を観察



2: 1の土器実測図



3: 外頸側にわずかに乳頭状突起が観察されるためアワ有ふ果と同定



4: 500倍に拡大した、独立して並ぶ乳頭状突起



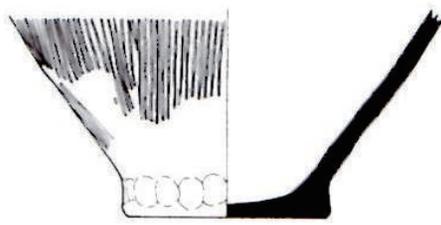
5: 素文浅鉢文口縁内面に圧痕を観察



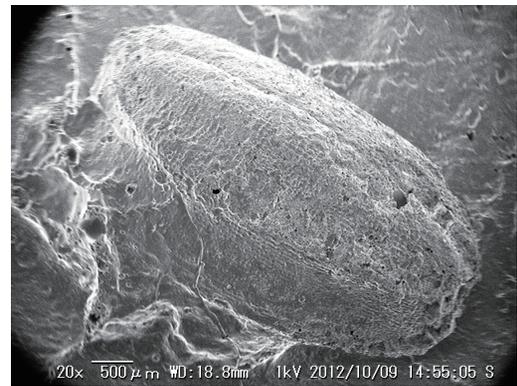
6: 内外頸の乳頭状突起とその間の平滑な三日月状部位からアワ有ふ果



7: 弥生土器底部～胴部資料資料の胴部外面に圧痕を観察



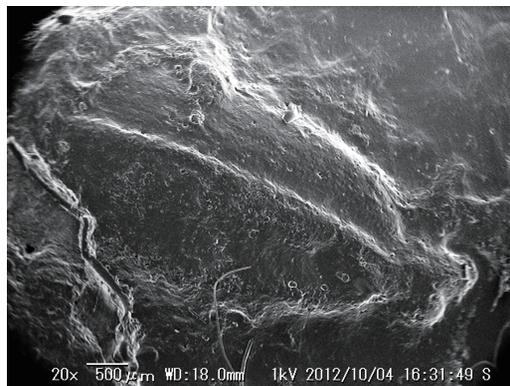
8: 7の土器実測図。縦位の条痕調整が観察された



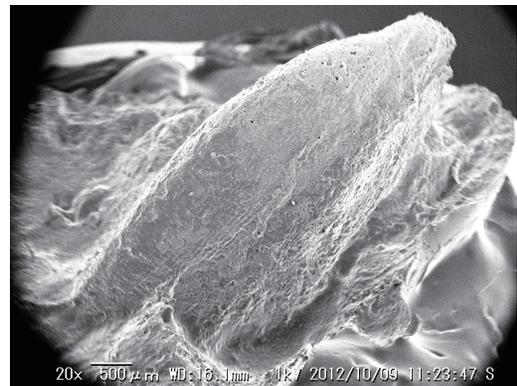
9: 紡錘形の全形と維管束による凹凸、顆粒状突起からイネ粉と同定



10: 遠賀川式壺底部外面に浅い圧痕を観察



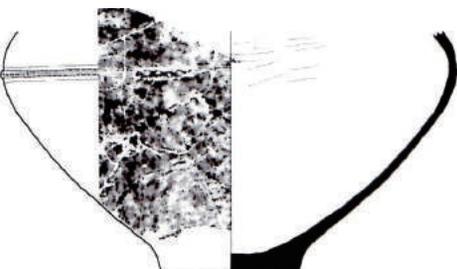
11: 半分強の遺存だが、紡錘形の形状と維管束による凹凸からイネ粉



12: 紡錘形の形状、凹凸、一部に観察される顆粒状突起からイネ粉



13: 遠賀川式大型壺胴部外面に圧痕を観察



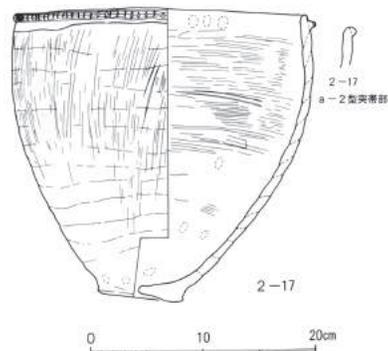
14: 13の土器実測図



15: 紡錘形の形状、維管束による凹凸、顆粒状突起からイネ粉と同定



1 : SK3 出土の口縁部に D 字状刻み突帯を持つ深鉢の内外面に圧痕



2 : 1 の土器実測図。輪積み痕が顕著



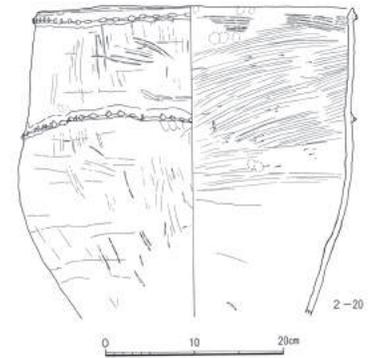
30x 333 μm WD: 7.4mm 1.3kV 2011/09/13 12:16:27 S  
3 : 平滑な内顔側表面と内外顔境面の段差からキビ有ふ果と同定



30x 333 μm WD: 12.4mm 1.3kV 2011/09/12 17:13:28 S  
4 : 表面状態は悪いが突起列などは見えず内外顔の段差からキビ有ふ果



5 : SK7 出土の砲弾形二条突帯深鉢内外面に圧痕を観察



6 : 5 の土器実測図



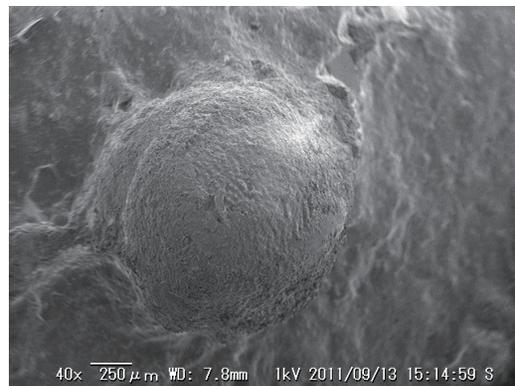
30x 333 μm WD: 6.7mm 1.3kV 2011/09/13 12:36:01 S  
7 : 平滑な内顔側表面と内外顔の段差からキビ有ふ果と同定



30x 333 μm WD: 8.8mm 1.3kV 2011/09/13 13:52:07 S  
8 : ヤツデ状に放射状に広がるシワ状の表面組織からキビ苞類と同定



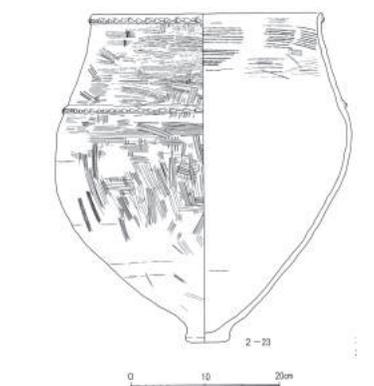
40x 250 μm WD: 4.7mm 1.3kV 2011/09/13 14:38:19 S  
9 : 平滑な内外顔表面とその目目の段差からキビ有ふ果と同定



40x 250 μm WD: 7.8mm 1kV 2011/09/13 15:14:59 S  
10 : 不鮮明ながら外顔側の乳頭状突起と平滑な三日月状部位からアワ



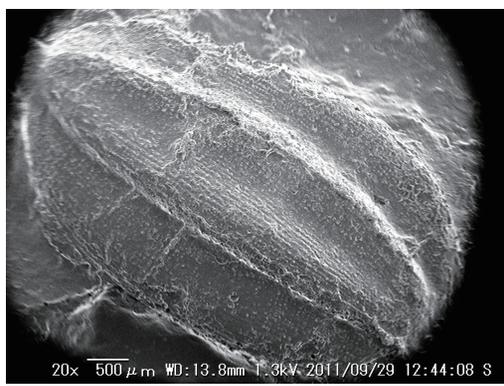
11 : SK20 出土の二条突帯深鉢外面に圧痕を観察 (土器は天地逆)



12 : 11 の土器実測図



13 : 肉眼でも維管束による凹凸と顆粒状突起が観察できる良好な圧痕



20x 500 μm WD: 13.8mm 1.3kV 2011/09/29 12:44:08 S  
14 : イネ籾と同定



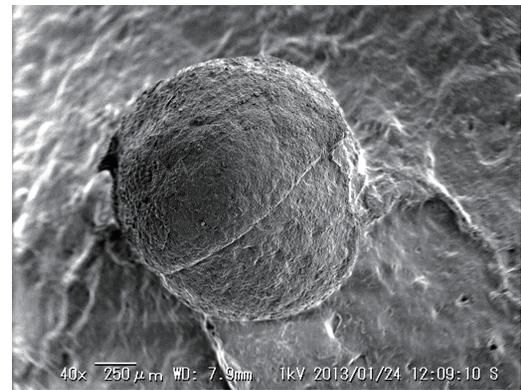
15 : 落ち込み SX6-6 層出土の突帯深鉢口縁外面に圧痕を観察



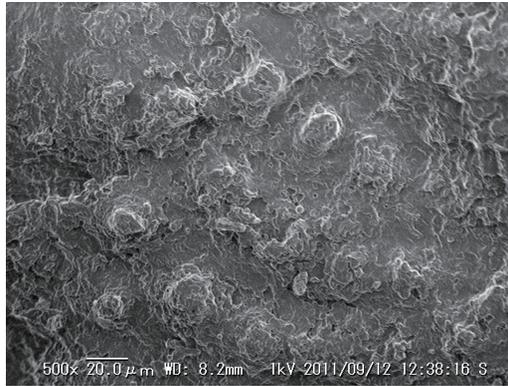
1 : 外顔側の乳頭状突起と平滑な三日月状部位からアワ有る果と同定  
50x 200 μm WD: 9.0mm 1kV 2013/01/24 10:55:46 S



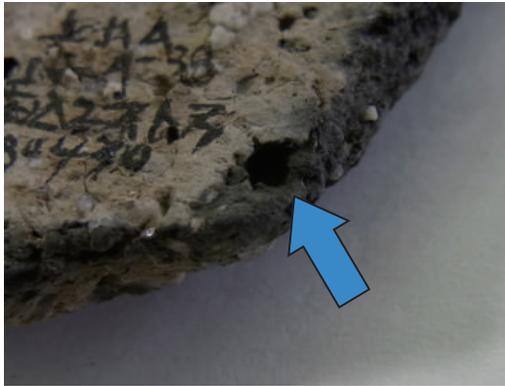
2 : 落ち込み SX6-6 層出土の突帯文底部資料内面に圧痕を観察



3 : 不鮮明ながら内外顔に乳頭状突起が観察されアワ有る果と同定  
40x 250 μm WD: 7.9mm 1kV 2013/01/24 12:09:10 S



4 : 500 倍に拡大した独立した乳頭状突起  
500x 20.0 μm WD: 8.2mm 1kV 2011/09/12 12:38:16 S



5 : 条痕調整の深鉢胴部断面に観察された圧痕



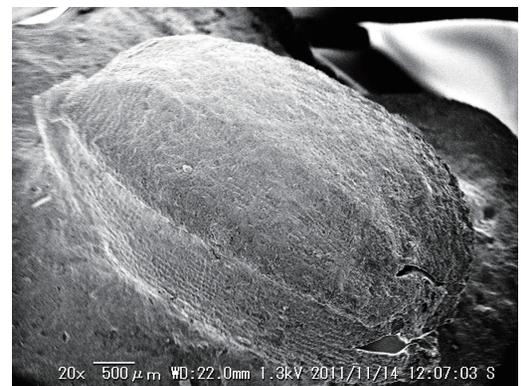
6 : 網目状の隆線からシソ属分果と同定  
40x 250 μm WD: 4.0mm 1.3kV 2011/09/12 16:50:51 S



7 : 弥生時代前期(中) 段階と推定される甕底部外面に圧痕を観察



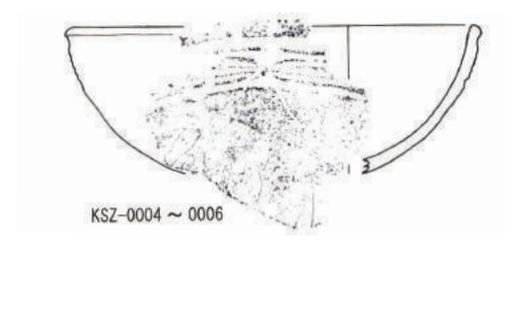
8 : 肉眼でも維管束による凹凸が観察できる



9 : 凹凸と顆粒状突起からイネ粃と同定  
20x 500 μm WD: 22.0mm 1.3kV 2011/11/14 12:07:03 S



10 : SK93 出土の椀形の浮線文浅鉢外面に 3 点の圧痕を観察



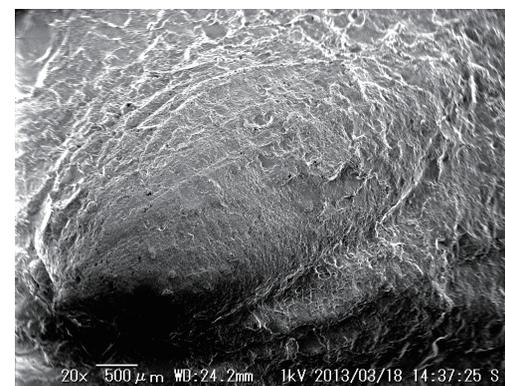
11 : 10 の土器実測図



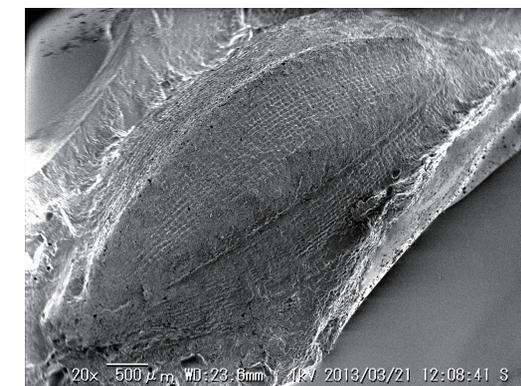
12 : ツンと尖る両端や平滑な表面状態、内外顔境目の段差からキビ  
30x 333 μm WD: 8.7mm 1.3kV 2012/01/10 16:25:04 S



13 : 遠賀川式甕胴部外面の焼成破裂痕? 奥に圧痕を観察



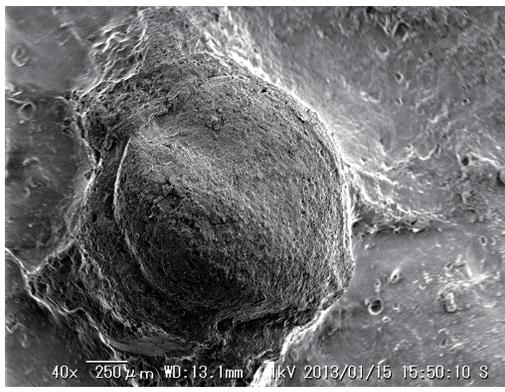
14 : 紡錘形の形状、維管束による凹凸からイネ粃と同定  
20x 500 μm WD: 24.2mm 1kV 2013/03/18 14:37:25 S



15 : 弥生土器胴部内面の圧痕から同定したイネ粃  
20x 500 μm WD: 23.8mm 1kV 2013/03/21 12:08:41 S



1: 斜位の条痕が観察される胴部小破片外面に圧痕



2: 不鮮明ながら乳頭状突起と平滑な三日月状部位からアワと同定



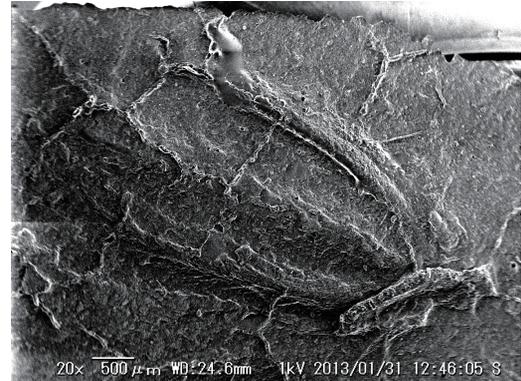
3: イネ基部に小枝梗が観察された



4: 非常に平坦な資料ながらもわずかに顆粒状突起を観察しイネ籾



5: 平坦な資料ながらも維管束による凹凸と顆粒状突起からイネ籾



6: 平坦な資料ながらも一部の維管束による凹凸と顆粒状突起からイネ籾



7: 口縁部破片外面に圧痕を観察したが時期が絞り込めない



8: 内頸側の乳頭状突起と平滑な三日月状部位からアワ有ふ果と同定



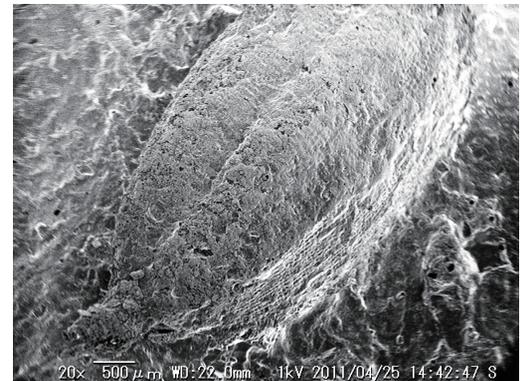
9: 整った条痕をもつ胴部破片資料の外面に圧痕を観察



10: 内外頸の境目の段差と平滑な表面、尖る両端からキビと同定



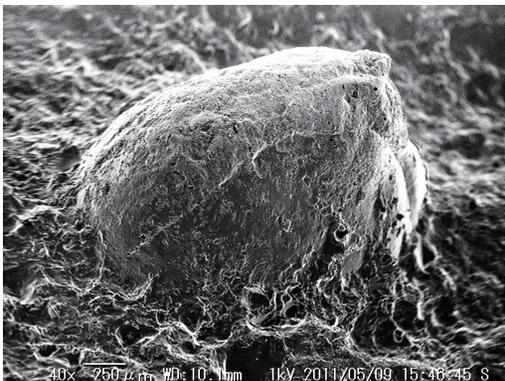
11: 櫛王式〜水神平式と推定される整った条痕をもつ胴部資料外面に圧痕



12: 維管束による凹凸、一部の顆粒状突起、小穂軸からイネ籾と同定



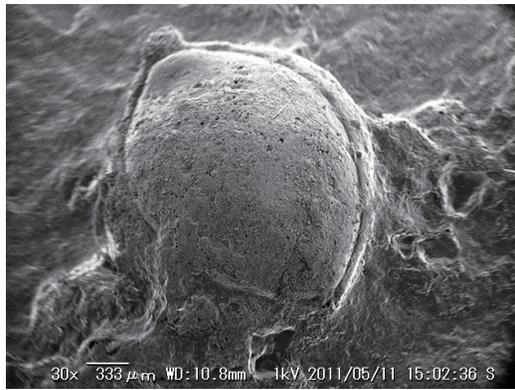
13: 無文の口縁部小破片断面に圧痕を観察



14: 断面検出のため半分程の遺存だが内外頸の段差と平滑な表面からキビ



15: 無文の底部資料胴部外面に圧痕を観察



1 : 両端のツンと尖った全形と内外穎の段差、平滑な表面からキビ



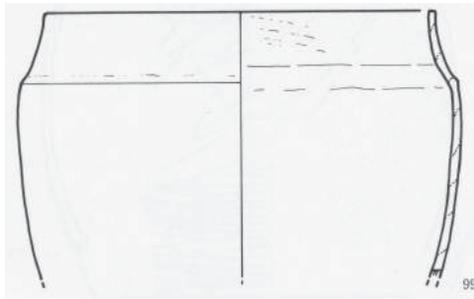
2 : 外面ケズリをもつ無文胸部小破片の断面に圧痕を観察



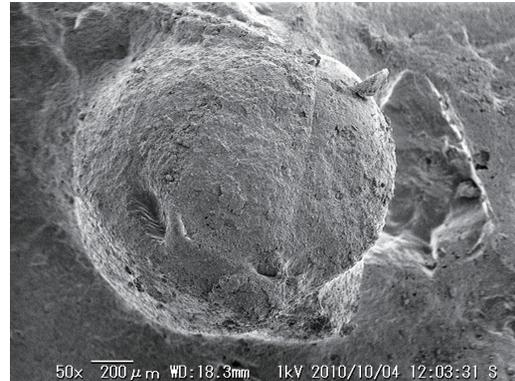
3 : 一部に観察される内外穎の段差と平滑な表面状態からキビと同定



4 : SZ68 出土の五貫森式(新)〜馬見塚式(古)と比定した深鉢資料



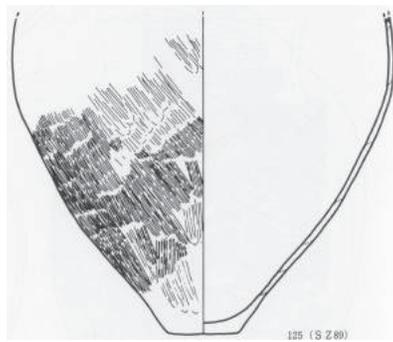
5 : 口縁端面取り、外面にミガキ、内面に丁寧なナデをもつ胸部資料



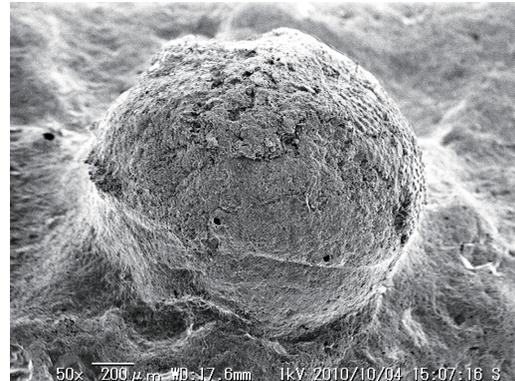
6 : 不鮮明ながら乳頭状突起と平滑な三日月状部位からアワと同定



7 : 雑穀やシソ属圧痕の多くは丸く胎土をオーバーハングさせる形状



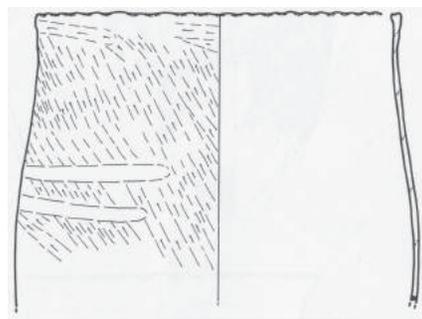
8 : SZ89 出土の二枚貝腹縁単斜条痕をもち馬見塚式と比定した資料



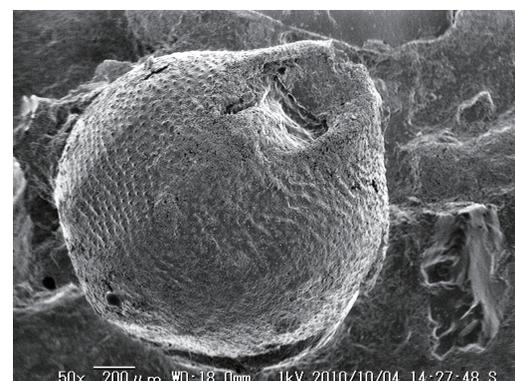
9 : 外穎一部の乳頭状突起と内外穎境目の平滑な三日月状部位からアワ



10 : SZ91 出土の馬見塚式と比定した深鉢資料胸部外面に圧痕を観察



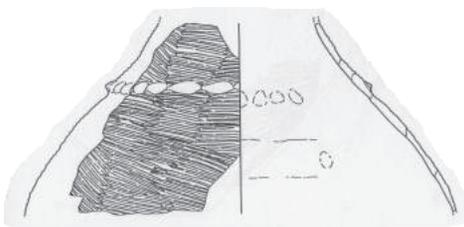
11 : 口縁端面取り後、指頭押圧を加えている



12 : 外穎側全体に観察される乳頭状突起からアワ有る果と同定



13 : SZ56 出土の櫛王式と比定した資料



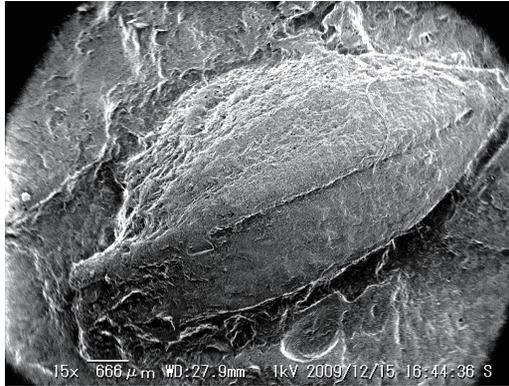
14 : 半截竹管の条痕と肩部に押圧突帯をもつ



15 : 不鮮明ながら内穎側の乳頭状突起と平滑な三日月状部位からアワ



1：遠賀川系土器底部外面に観察されたごく浅い圧痕



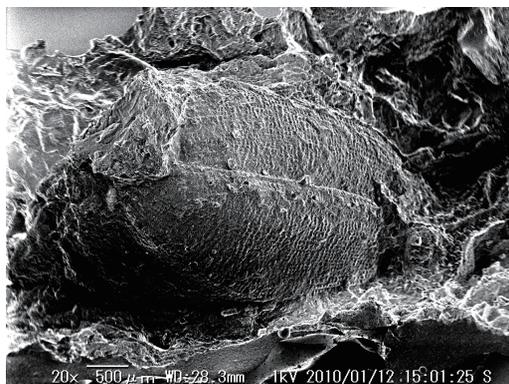
2：紡錘形の全形と維管束による凹凸、小穂軸からイネ粃と同定



3：遠賀川系土器頸部断面に圧痕を観察



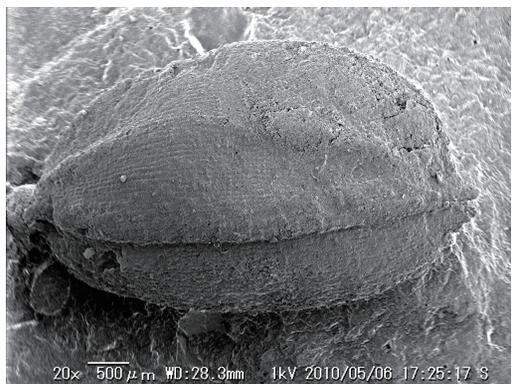
4：断面に観察された平坦な圧痕。維管束による凹凸が肉眼でも見える



5：維管束による凹凸と顆粒状突起からイネ粃と同定



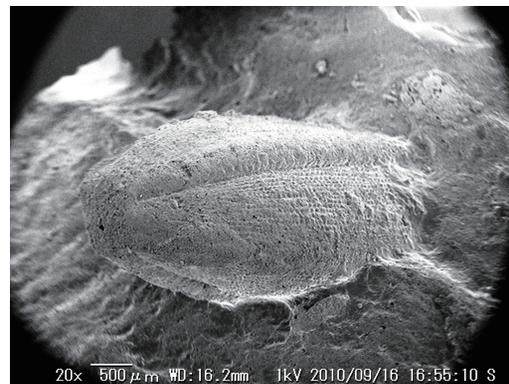
6：焼成破裂痕？奥に観察された圧痕



7：維管束による凹凸、顆粒状突起、小穂軸からイネ粃と同定



8：遠賀川系土器壘胸部断面に圧痕を観察



9：断面検出のため全形は見えないが顆粒状突起が鮮明



10：横位条痕をもち檜王式と比定した甕口縁



11：丁寧な口唇部の面取り



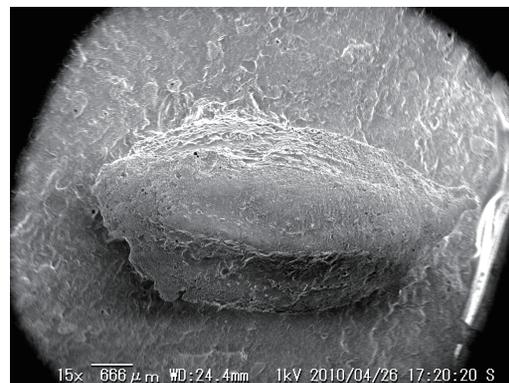
12：口縁部外面に観察された土器胎土をオーバーハングさせる圧痕



13：維管束による凹凸、顆粒状突起、小穂軸からイネ粃と同定



14：斜位の条痕をもつ胸部破片破片内面に圧痕を観察



15：維管束による凹凸、顆粒状突起、小穂軸からイネ粃と同定